

# 平成19年度 国東市決算の概要

平成19年度国東市の決算概要をお知らせします。

一般会計の歳入決算額は、212億6,673万5千円で、前年度と比較して、17億9,074万3千円、9.2%の増となっています。

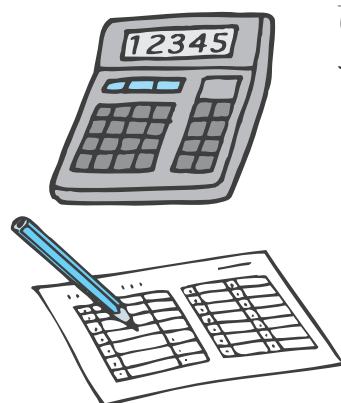
一方、歳出決算額は、207億3,371万9千円で、前年度と比較して、17億2,089万1千円、9.1%の増となっています。

これは、積立金のうち新規基金積立の為に支出した地域振興基金6億1,700万円と公債費のうち低金利なものに借り換え・繰上償還した7億3,326万円、さらに教育費の統合小学校(安岐中央小学校)施設整備・通学バス導入事業、統合幼稚園施設整備事業などが増額の主な要因です。

このように特殊事情により、決算規模は増大していますが、これまで積極的な歳入の確保と実施事業を精査しながら歳出の削減をはかり、実質的な一般財源の支出抑制に努めてま

いりました。これにより、市の貯金である基金残高は、一般会計では、年度末で約42億円となり、前年度対比約7億円の増、全会計では、年度末で約61億円となり、前年度対比約6億円の増となりました。

しかしながら、市の借金である市債残高は、一般会計だけで約288億円、特別会計と合わせると約419億円となります。これを、市民一人あたりに換算すると、約123万円もの額になります。少しでも借金を減らしていくためには、今後も行財政改革の実施により、財政運営の健全化をいっそう図っていく必要があります。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



## ～基金残高の状況～ (市の貯金)

(単位：千円)

	平成18年度末	住民一人 当たり額	平成19年度末	住民一人 当たり額
一般会計	3,491,093	102	4,228,529	124
全会計	5,532,153	162	6,097,529	179

## ～市債残高の状況～ (市の借金)

(単位：千円)

	平成18年度末	住民一人 当たり額	平成19年度末	住民一人 当たり額
一般会計	30,138,194	880	28,857,559	850
全会計	43,921,782	1,282	41,991,441	1,236